

2. ステップ3で知っていただきたいこと

1) 今回のステップの位置づけ・役割と次回ステップとの関わり

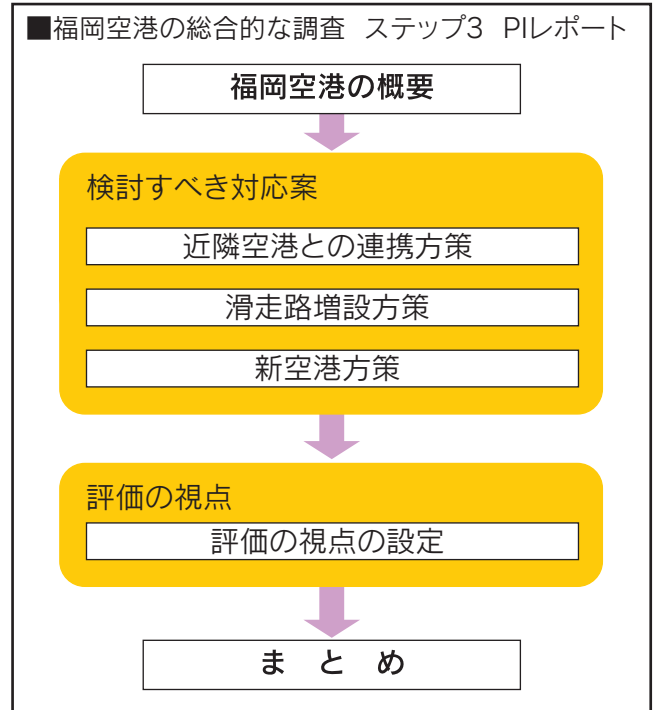
ステップ1では、様々な視点から福岡空港の現状と課題をとりまとめ、現在の福岡空港の能力と有効活用方策を実施した場合の福岡空港の能力の見極めについて検討しました。

また、ステップ2では、ステップ1で得られた成果を活用して、地域の将来像と福岡空港の役割をとりまとめ、将来の航空需要の予測を行いました。

これらを踏まえて、今回ステップ3では、「将来の福岡空港にはどんな対応が考えられるのか、(検討すべき対応案)」、「それぞれの対応案をどんな‘観点’でくまらべるのか(評価の視点)」について理解を深めます。

なお、「既存ストックの有効活用方策」については、平行誘導路の二重化をステップ1で検討しましたので、今回は、3方策について検討します。

そして、次のステップ4では評価の視点に基づいて対応案の比較評価を行い、方向性(案)を作成します。



■福岡空港PIステップの全体構成とステップ3の位置

